2023 年度

一般社団法人　奈良県作業療法士会

定時社員総会　社員総会参考書類

期日　2023 年　6 月 23 日（金）　時間：19：00

会場　：　大和大学白鳳短期大学部

COVID-19 感染の影響を考慮して、参加者はインターネット回線を使用して参加者につなぎ、相互性の可能な会議システム Zoom を利用致します。

総会次第

1．　開会の挨拶
2．　議長選出
3．　総会議事録署名人　選出
4．　第一号議案　　2022 年度　事業報告
5．　第二号議案　　2022 年度　収支報告
6．　第一号、第二号議案に関する質疑応答並びに採決
7．　第三号議案　　2023 年度　事業計画
8．　第四号議案　　2023 年度　予算計画
9．　第三号、第四号議案に関する質疑応答並びに採決
10．　第五号議案　　その他
11．　閉会の挨拶

2023 年度　総会参加代議員数　　名

委任状総数　　枚

（　　）％

一般社団法人　奈良県作業療法士会　役員一覧

（任期　2021.6～2023.6）

役職	氏名	所属
【　理事　】		
会長	西井　正樹	奈良県作業療法士会
副会長	東條　秀則	秋津鴻池病院
副会長・事務局長	毛利　陽介	大和大学白鳳短期大学部
事務副局長	松山　和樹	田北病院
事業局	坪内　善仁	奈良学園大学
学術局長	辰己　一彦	UT ケアシステム
教育部長	木納　潤一	秋津鴻池病院
広報・啓発局長	前岡　伸吾	天理よろづ相談所病院　白川分院
地域局長	安井　敦史	UT ケアシステム
奈良ブロック長	渡邉　俊行	関西学研医療福祉学院
西和ブロック長	塩田　大地	西大和リハビリテーション病院
東和ブロック長	田中　陽一	兵庫医療大学
中南和ブロック長	片岡　歩	かつらぎクリニック
【　監事　】		
	金星　聡	奈良県総合リハビリテーションセンター
	土井　一輝	ハッピーリング西ノ京

第一号議案　2022 年度　事業報告

会長　　会長　西井正樹

2022 年度は、2020 年から始まった一連の新型コロナウイルス感染症の収束するかに思われたが、まだまだ強く影響を残す年であった。社会もコロナ対応社会となり社会構造の変化に慣れてきたのではないだろうか。100 年前に流行したスペイン風邪においても、収束までに４年の年月がかかったとのことである。しかしながら、社会は止まることなく、作業療法を必要とする方がいることは事実である。2022 年度は、コロナとの共存していくために、各部局がオンライン研修を駆使しながら、内外に作業療法を発信できたと思う。2023 年の近畿学会の担当県として、準備を粛々と行ってきた。また、総会において代議員制度が導入されたことで、今後はスピード感のある士会運営を行うことができるであろう。

会長業務として以下のような活動を行った。

1.（一社）日本作業療法士協会関連
　１）（一社）日本作業療法士協会 社員総会の出席（連絡会）
　２）（一社）日本作業療法士協会 ４７都道府県委員会の出席
　３）（一社）日本作業療法士協会 ４７都道府県委員会の運営委員として活動
2. 近畿作業療法士連絡協議会関連
　１）近畿作業療法士連絡協議会 連絡会議への出席
　２）次世代リーダー研修会の企画運営の責任者
　３）第 43 回　近畿作業療法学会の学会長として準備
3. 奈良県リハビリ他関連職種関連
　１）奈良県 POS 会議への出席
　２）奈良県 JRAT 会議への出席
4. 行政関連
　１）奈良県地域包括ケア推進室 意見交換会への出席
　２）奈良県福祉事業団 評議員
5. 会長企画 研修会企画・運営
　１）２ 企画開催

副会長　　副会長　東條秀則

・検討を要す事項（研修会共催の検討等）について三役会のメーリングリストにて協議した。
・11 月 24 日　奈良県医師会創立記念式典　出席

副会長　　副会長　毛利陽介

西井会長・東條副会長のサポートを行った。

1．３役会での意見交換
2．近畿連絡協議会への参加
3．奈良県 PT・OT・ＳＴ役員会への参加

事務局

財務担当　　事務局長　毛利陽介

１．ブロック事務局 財務と連携し会費納入に対し迅速に対応する

１）ゆうちょ銀行振替口座を利用し全ての納入した会員への対応が出来ている。

２）ブロック事務局と連携して会費納入後の対応がスムーズに行えている。

２．ブロック事務局 財務と連携し会費納入率の向上を図る

１）１２月には督促状を送付し、２ 月にはブロック財務と連携し未納者へ直接連絡し、未納者は １ 割程度となった、其の内半数は退職し連絡が取れない若しくは、退会希望者となっている。

３．各部局と連携し、予算・支出を管理する

１）支出の多い部局では各口座での管理を行っている。

２）すべての部局は ４ 半期ごとに決算を行い経費の管理を行っている。

４．税理士と連携し、法令に準じた決算書を作成し納税を行う

１）平松税理士事務所と顧問契約を結んでおり、法令に準じて決算書を作成した。

２）各部局の協力を得て、所得税など法令に準じ適切に納税を行っている。

５．財務会議を開催する

１）財務会議を行った。

総務担当　　事務副局長　松山和樹

１．会員情報管理の徹底

奈良県士会会員の情報を管理していくためのシステムを徹底して行った。より正確な情報の共有をめざし、会員管理システムの活用、ブロック事務局との連携を密に行った。入退会において、ブロック事務局との連携を行った。

会員管理システムを運用しているが、協会員と県士会との統一されていない為、同一運用は出来ていない。

２．理事会運営

議事録を適切に作成している。

年１２回行いその内、２回は拡大理事会を開催した。

３．情報の伝達

1）メールマガジンを利用し情報の伝達をおこなった。

2）県士会ホームページにおいて、研修会情報や部局情報の更新を随時行った。

４．協会員=県士会に向け定款変更を行った

組織再編委員会で定款変更を進め、中窪司法書士事務所と連携し変更し総会にて承認を得た

５．ブロックを医療圏域の４ブロックへ体制での運営を行った。

６．代議員制度の導入をした

定款の変更を中窪司法書士事務所と連携して行った

代議員制度規約を中窪司法書士事務所と連携して行った

福利厚生　　事務副局長　松山和樹

１．新入会員の歓迎会

今年度は中止となった。

２．PT ・ OT ・ ST 合同ボーリング大会

今年度は中止となった。

３．子育て支援

１）出産に伴う会費補助

会員の出産に伴う次年度の会費免除を行った。

４．地域で働く作業療法士の支援

１）奈良県作業療法士会から各会員へ委託した事業についての作業療法士総合保険への補助を行った。

表彰委員会　　委員長 毛利陽介

１．優秀学生賞の選出

２．学会優秀演題賞の選出

「身障、精神科作業療法士の情報共有により事例らしい自宅退院の支援に繋がった事例」

秋津鴻池病院　田結莊　秋嘉先生

奈良ブロック　　奈良ブロック長　渡邉俊行

１．奈良ブロック会員の入退会・異動、会費納入の管理を行った

２．奈良ブロック会議を実施した（1 回）　　参加者８名

奈良ブロック研修会の企画・準備、代議員について

３．奈良ブロック研修会を開催した（1 回）　　参加者 11 名

タイトル：先輩 OT の話～専門作業療法士になるまでの自己研鑽の積み方～

講師：松岡 剛　（独立行政法人国立病院機構　奈良医療センター）

東和ブロック　　東和ブロック長　田中　陽一

１．東和ブロック会員の入退会・異動、会費納入の管理を行った

２．東和ブロック会議を実施した（２回）　１回目参加者 15 名　２回目参加者８名

東和ブロック研修会の企画・準備

３．東和ブロック研修会を開催した　　参加者２７名

タイトル：「東和ブロックの横の繋がりを作ろう！！」2022 年 11 月 21 日

西和ブロック　　西和ブロック長　塩田大地

1.　第 14 回奈良県作業療法学会の準備・運営を行った

・テーマ：作業療法の可能性～価値の共創～

・会期：2022 年６月 26 日（日）

・学会長：毛利　陽介（白鳳短期大学）

・参加者：91 名

2.　西和ブロック会員の入退会・異動、会費納入の管理を行った

中南和ブロック　　中南和ブロック長　片岡　歩

１．研修会開催（年１回）

開催日：令和５年２月９日
方式　：オンライン
テーマ：「リハビリ職と考えるマネージメントについて」
参加者：１６名

２．委員会会議開催
３月９日、９月２６日　開催
「中南和ブロック研修会の開催について」
テーマや開催方式などの決定

３．中南和ブロック会員の会費及び入退会・異動・休会管理

事業部　　事業局長　坪内　善仁

1. 研修事業

１）　事業局セミナー

・「認知症者に対するリハビリテーションの戦略」
講師：石丸大貴　先生　大阪大学医学部附属病院
日時：令和４年９月４日（日）　10：00～13：10
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者 54 名

・「明日から使える園芸療法」
講師：川村明代　先生　浅香山病院
日時：令和４年 12 月４日（日）　13：00～16：10
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者 21 名

・「脳内ネットワークを踏まえて考える：脳損傷者の高次脳機能の評価と解釈」
講師：上田将也　先生　大阪公立大学
日時：令和５年２月 26 日（日）　10：00～13：10
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者 20 名

２）　スキルアップセミナー

・「高次脳機能障害の基礎知識と治療介入について～事例を踏まえて～」
講師：前岡伸吾　先生　天理よろづ相談所病院白川分院
日時：令和４年5月 12 日（木）　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者 18 名

・「リスク管理と急変時対応」
講師：公文梨花　先生　天理よろづ相談所病院
日時：令和４年６月９日（木）　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者 29 名

・「手指機能障害への作業療法」
講師：毛利陽介　先生　白鳳短期大学

日時：令和４年８月25日（木）　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者19名

・「学校（園）訪問の実際～学校のこと、先生のこと、子供のこと～」
講師：荻原エリ　先生　フリーランス
日時：令和４年９月29日（木）　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者27名

・「訪問リハビリテーションの実践入門」
講師：松山厚樹　先生　パームリハビリテーション訪問看護ステーション
日時：令和４年10月６日（木）開催予定　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者20名

・「高次脳機能障害に対する病態の理解」
講師：中田佳佑　先生　西大和リハビリテーション病院
日時：令和４年10月25日（火）　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者35名

・「県内の運転支援の現状～実際の運転支援の取り組みについて～」
講師：林朋一　先生　奈良県総合リハビリテーションセンター
日時：令和４年11月10日（木）　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者27名

・「精神科作業療法と認知行動療法」
講師：大矢竜希　先生　秋津鴻池病院
日時：令和４年11月24日（木）　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者31名

・「維持期・終末期の作業療法」
講師：藤田侑華里　先生　橿原リハビリテーション病院
日時：令和４年12月15日（木）　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者29名

・「作業に焦点を当てる」
講師：東條秀則　先生　秋津鴻池病院
日時：令和５年１月13日（木）　19：00～20：30
場所：オンラインセミナー　⇒　参加者24名

2. 啓発事業

１）　外部啓発

・家族会
奈良県パーキンソン病友の会奈良支部、家族会への在宅療養訪問相談：未実施

・難病支援関連
近畿ALS協会総会出席：不参加

奈良県難病相談支援センター
令和４年度奈良県難病診療連携拠点病院難病医療従事者研修会：R5.2.4参加
神経難病患者様　在宅訪問：大西和弘　先生

令和４年７月６日（水）多系統萎縮症　コミュニケーション機器支援訪問　橿原市自宅
令和４年８月 13 日（土）ALS　コミュニケーション機器支援訪問　桜井市施設
令和４年９月 29 日（木）ALS　コミュニケーション機器支援訪問　生駒市自宅
令和４年 11 月 10 日（木）多系統萎縮症　コミュニケーション機器支援訪問　橿原市自宅

・介護の日
令和４年度　⇒　対面開催・相談ブース設置参加：坪内・兵頭

・バリアフリー展
令和４年度　⇒　対面開催・相談ブース設置参加

・その他
奈良県作業療法士会ホームページ内、事業局ブログ配信

学術局　　学術局長　辰己一彦
教育部　　教育部長　木納潤一

１．生涯教育基礎研修
１）現職者共通研修
（１）以下、現職者共通研修を実施した。
・４月 24 日：作業療法生涯教育概論（参加者 13 名）講師：木納潤一先生
・５月 12 日：日本と世界の作業療法の動向（参加者 17 名）講師：松岡剛先生
・６月 16 日：保健・医療・福祉と地域支援（参加者 20 名）講師：西井正樹先生
・７月 23 日：事例報告と事例研究（参加者 15 名）講師：木納潤一先生
・10 月 22 日：職業倫理（参加者 16 名）講師：南庄一郎先生
・12 月 13 日：作業療法の可能性（参加者 23 名）講師：前岡伸吾先生
・１月 10 日：実践のための作業療法研究（参加者 11 名）講師：坪内善仁先生
・３月 14 日：作業療法における協業・後輩育成（参加者 10 名）講師：北別府慎介先生

（２）事例検討会
・８月 10 日：身体障害領域事例検討会（参加者 13 名、事例検討 11 名、事例報告２名）
講師：前岡伸吾先生
・８月 31 日：発達障害領域事例検討会（参加者 10 名、事例検討８名、事例報告２名）
講師：嶋谷和之先生
・９月６日：老年期障害領域事例検討会（参加者 12 名、事例検討２名、事例報告１名）
講師：坪内善仁先生
・９月 22 日：精神障害領域事例検討会（参加者 20 名、事例検討６名、事例報告１名）
講師：早川智美先生
・１月 24 日：身体障害領域事例検討会（参加者６名、事例検討３名、事例報告３名）
講師：金星聡先生
・２月 10 日：発達障害領域事例検討会（参加者 19 名、事例検討４名、事例報告１名）
講師：高畑脩平先生
・３月 10 日：老年期障害領域事例検討会（参加者８名、事例検討０名、事例報告２名）

講師：千葉亜紀先生
・３月 20 日：精神障害領域事例検討会（参加者８名、事例検討０名、事例報告２名）
講師：南庄一郎先生
２）現職者選択研修（身体障害領域）
・R4 年.10 月２日、10 月９日：現職者選択研修―身体障害領域（参加者 86 名）
講師：坪内善仁先生，飯塚照史先生、金星聡先生，松山厚樹先生
３）MTDLP 基礎研修　・８月 28 日：（参加者 17 名）　・２月 12 日：（参加者６名）
３）認知症アップデート研修　・９月 13 日：（参加者 17 名）講師：坪内善仁先生
４）臨床実習指導者講習会　・８月 6-7 日（参加者 38 名）　・１月 21-22 日（参加者 32 名）
２．その他
・県士会員の生涯教育履修履歴管理

生活行為向上マネジメント委員会　委員長 北別府慎介
１．MTDLP 基礎研修を行った
日時：２０２２年８月２８日　９：00～17：00　参加者：16 名
２０２３年２月１２日　９：00～17：00　参加者６名
２．MTDLP 実践者研修を行った（近畿作業療法連絡協議会と共催）
日時：２０２３年３月５日　９：00～12：30
発表者：５名（うち奈良県２名）　聴講参加：25 名

学術部　学術部長　辰巳和彦
１．奈良県作業療法学会査読体制の見直しを行った
１）査読実務のマネジメントを行う部員の養成
２）部局員への査読体制の周知を図った。
３）分野別査読委員の選定
２．SIG の管理
３．研究発表に関する勉強会を開催した
１）一般演題、事例報告の要項説明
２）研究に関する基礎知識と文献検索
３）研究計画法の講習会
４．学術局研修会
日本作業療法士協会の５か年戦略、OT 協会の動向と奈良県士会の現状
講演１　：「OT 協会の変革、５か年戦略と新設！地域社会振興部について」
講　師　：　辰己　一彦
日本作業療法士協会　地域包括ケアシステム推進委員会　委員長
講演２　：「地域包括ケアシステム委員会のこれまでとこれから」
講　師　：　安井　敦史
奈良県作業療法士会　地域包括ケアシステム　委員長

日時：2023.3.2　19 時　Zoom

5．学術局委員会議

学術局の委員会議を行った。

身障分野　　委員長　金星　聡

1．研修会開催（計２回）

① ９月 27 日『架空の症例についてみんなで話し合おう！～その２～』参加者 11 名

② ２月 21 日『私たち作業療法士にできることって何だろう？～「機能」と「活動」の関係～』参加者 31 名

2．事例検討会開催（教育部共同開催）

１月 24 日　参加者６名

3．委員会会議開催

８月 19 日、 10 月 11 日、 ２月 15 日、 ３月６日（計４回）

発達分野　　委員長　上西　清吉

1．夢の森フェスティバルへの出展に参加した。

1）啓発委員会とともにブースを出展した。

2）相談ブース、遊び体験ブース、自助具体験ブースを設置した。

3）手伝いスタッフ４名の参加があった。

2．発達分野会員集会を実施した。

1）県士会員で発達分野の病院・施設に所属する会員で集会を行った。

2）各施設の紹介と今後の発達分野での活動内容・スケジュールを情報共有した。

3．会員限定勉強会を実施した。

1）発達分野に所属の会員限定で参加を募り、事例検討会を実施した。

2）実行委員を除く 13 名の参加があった。

4．市民向け研修会を実施した。

1）学校教員・保護者・支援者を対象とした Zoom 研修会を企画した。(令和５年２月 26 日に開催予定)

老年・地域分野　　委員長　片岡　歩

1．研修会開催（年１回）

開催日：令和４年７月１３日

方式　：オンライン

テーマ：「老年期雑談会　他職種と連携出来てますか？」

参加者：５名

2．委員会会議開催

開催日：令和４年５月３１日

方式　：オンライン

参加者：２名

テーマや開催方式などの決定・会員管理など

精神分野　　委員長　木納　潤一

１．委員会の開催

１）６月１日：７名　　２）８月23日：５名

２．研修会の開催

１）12月10日：「ちょっと見てみたい、あそこの職場　第１弾」　ファシリテーター：木納潤一先生
講師：大浦宏之先生、木曽谷武先生、河原麻里奈先生　　参加者：28名

２）１月28日：「ちょっと見てみたい、あそこの職場　第２弾」　ファシリテーター：早川智美先生
講師：平尾澪先生、竹原琴美先生、石川真紀先生　　参加者：23名

３）３月11日：「ちょっと見てみたい、あそこの職場　第３弾」　ファシリテーター：三寺隆之先生
講師：川本侑紀先生、福西義友先生　　参加者：14名

福祉用具　　委員長　河野　隆

1．委員会議　メンバー不在のため開催なし

2．研修会　→実施

【日時】2023年２月８日

【会場】リハビリデイサービスUT広陵

【協力】株式会社ヤマシタ

【内容】福祉用具専門員からみたOTとの連携，福祉用具の説明・トピック，体験

【参加】９名

【費用】０円

運転委員

委員長　林　朋一

１．委員会議を実施した（２回）

２．近畿運転リハプロジェクトの会議、研修会、運営に参加した。
会議（５回）研修会（２回、うち１回は発表）

３．奈良県障害福祉課、高次脳機能センターとの連携事業に参加した。
会議（３回）研修会（１回：講師）　パンフレット作成への参加

４．教習所への訪問を実施した。
奈良自動車学校への訪問を実施した。

５．委員の増員
３名の委員の増員を実施した。

研究助成委員会　　委員長　高畑脩平

1．2022年度の研究助成の募集
2022年度は、申請がなかった。

2．研究助成対象者に対する遂行支援

2021 年度の研究助成対象者１名と 2019 年度の延長申請があった研究助成対象者１名に対しての研究遂行支援を行った。

広報・地域局　　局長　前岡伸吾

啓発部　　啓発部委員長　松山　和樹

1．新人オリエンテーション研修

R4.6/21 オンラインにて実施。参加者 28 名。

県士会の活動目的や部局の紹介、グループにて自己紹介などを実施した。

2．橿原夢の森フェスティバル　出展

R4.10/15 橿原夢の森フェスティバルにて、奈良県作業療法士会のブース出展を行った。内容は発達の相談、ワークショップ、作業療法のパンフレット配布。

3．高校生の作業療法の仕事見学

2023 年度８月実施に向けて、会議を実施した。

ワークライフサポート委員会　　委員長：堀内あすか

１．委員会会議開催

10 月５日、１月 19 日（計２回）

２．研修会開催

３月１日　「多様性について」

参加者　７名

広報部　　広報部長　前岡伸吾

１．広報誌「まほろば」の発行を年４回（５月、９月 12 月２月）行いました。

１）まほろばの原稿を依頼する。

２）まほろばの編集、印刷依頼、発送準備を行った。

２．年賀状の作成を行いました。

１）年賀状のデザイン作成を行いました。

２）都道府県作業療法士会事務局、奈良県内の各種団体へ送付しました。

３．奈良県士会の発送作業の業務を行いました。

１）各部局から依頼のあった書類などの発送作業を行いました。

地域局　　局長　安井　敦史

地域包括ケアシステム委員会　　委員長　安井敦史

委員長　安井敦史

１．地域包括ケア OT 推進リーダー研修を Zoom にて実施した

・基礎研修　　：令和５年１月３１日

・認定研修Ⅰ　：令和５年２月１８日

２．自立支援型地域ケア会議に委員会から 10 名体制で参加した

（安井、上野、鍛冶、吉川、沼田、宮城、西浦、谷村、片岡、山本）

３．市町村からの講師依頼、会議の対応を行った
　奈良県庁地域包括ケア推進室、　香芝市、天理市、広陵町、河合町、斑鳩町など
４．奈良県補助金事業として、Zoom を使った研修会を実施した
　令和４年１１月３０日　再確認！新しい介護予防・日常生活支援総合事業　　２４名参加
　令和４年１２月２０日　地域支援事業・地域ケア会議・実践ノウハウ共有！　１０名参加
５．OT 協会、「地域支援事業に資する人材育成研修会」に２名参加
６．OT 協会　地域包括ケア参画の手引き　第２版　事例執筆を行った

認知症支援委員会　　委員長　千葉　亜紀

１．奈良県作業療法士会認知症支援委員
　１）定例会（Zoom 開催）計５回
　　6/7　８名　　7/25　７名　　11/1　８名　　12/9　７名　　1/24　８名
　２）研修会
　・12 月 20 日　『認知症の人の BPSD について』　森　志勇士先生　43 名参加
　・１月 13 日地域包括ケアシステムとの合同企画『地域で暮らす認知症の人と家族に対する作業療法』
　　嵜山　泰志先生　31 名参加
　・２月７日『BPSD 実践集をのぞいてみよう！』倉賀野藍子先生・田島紀恵先生　33 名参加
　・３月５日『家族の想い、触れてみませんか』正楽　忠司　氏　開催予定
　３）近畿連絡協議会認知症班会議　12/7　１名参加
　４）認知症の人と家族の会　本人の集い　7/2　１名参加
２．日本作業療法士協会関連
　士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会（Zoom 開催）
　１月 29 日　１名参加
３．各行政との協力関連
　１）大淀町
　　①地域包括ケア専門職会議　月１回　１名の委員参加
　２）橿原市
　　①介護予防セミナー認知症予防　中止
　３）宇陀市
　　①知ってあんしん認知症講座　中止
　４）田原本町
　　①認知症の人と家族のつどい　中止
　５）吉野町
　　①認知症初期集中支援チーム員会議　年間５回　１名の委員参加（対面）
　　②吉野町３町認知症支援推進検討委員会　年１回　１名の委員参加
　６）下市町
　　①認知症本人ミーティング　たんぽぽミーティング　中止
　７）御所市
　　認知症初期集中支援チーム検討会議　年１回　１名の委員参加（対面）

保健福祉部　　保健福祉部長　前岡　伸吾

1．日本作業療法士協会保健福祉部との情報の共有と会員への周知

1）診療報酬改訂に向けた情報を協会ホームページで確認し、必要に応じてホームページに掲載した

2）令和４年の診療報酬改定に向けての情報収集を行った

2．診療報酬に関する研修会の実施

1）令和４年度診療報酬改定について４月にオンライン研修会を実施した。

3．　近畿府県制度対策部との意見交換会の参加

1）８月に近畿２府４県での意見交換会と研修会に参加した。

4．奈良県保険医協会との連携

1）奈良県保険医協会と交流を深める中で情報収集や意見交換、研修会などへの参加を行った

5．　保健福祉部会議の実施

1）年３回（令和４年４月、５月と令和５年２月）部局会議を実施した

各種委員会

（常設委員会）

災害支援対策委員会　　委員長 東條秀則

1．近畿作業療法士連絡協議会　災害支援対策事業

1）会議

２月１５日　事業報告　研修会開催の検討（オンライン）木納委員

2．日本作業療法士協会　大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練

1）９月 25 日実施　メルマガ登録を活用し、会員の安否を確認

メルマガ登録者割合８１％（昨年度比＋２％）、登録者中安否確認割合６５％（同―２２％）、全会員の内５５％（昨年度比―１２％）確認

規約検討委員会　　委員長 木納潤一

新たに追加・変更した規程・細則はなかった。

（特設委員会）

倫理委員会　　委員長 西井正樹

奈良県作業療法士会 倫理問題担当窓口

組織再編委員会　　委員長　毛利陽介

・士会員＝協会員

・代議員制度導入

以上の課題について、定款変更案の作成、会員情報の士会・協会の統一導入に向けた準備を事務局やブロックの協力のもと行った。

選挙管理委員会　　委員長 石川　真紀

【自治体および各種団体より依頼された委員】
【奈良県】
- 奈良県発達障害就労支援連絡協議会委員
（宮崎瑠璃子）
- 奈良県高次脳機能障害支援体制委員会
（金星　聡）

【奈良市】
- 奈良市介護給付等の支給に関する審査会委員

（石川大、前岡伸吾、田中祥子、杉山有希、公文梨花）
- 介護認定審査会委員

（西井正樹・渡邉俊行）
【奈良県難病支援センター】
- 在宅療養難病患者コミュニケーション支援協力者

（大西和弘、星合直子、倉賀野藍子、坪内善仁）
【奈良市保健所】
- 在宅療養難病患者コミュニケーション支援協力者

（大西和弘、星合直子）
【王寺町】
- 認知症初期集中支援チーム検討委員（石橋慎二）

【他団体】
- 奈良高次脳機能障害友の会あすか（金星聡）
- 奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員 （金星聡）

【令和４年度 （一社）奈良県作業療法士会 優秀学生賞】
- 白鳳短期大学　作業療法学課程３年　吉岡　麻衣（介護老人保健施設　てんとう虫）
- 関西学研医療福祉学院 作業療法学科 ３ 年 東　さやの （UT キッズ）
- 奈良学園大学　作業療法学専攻　4.年　北岡 晟弥　　（ならまちリハビリテーション病院）

決算報告書

第　10　期

自　令和　　4年　4月　1日
至　令和　　5年　3月31日

一般社団法人　奈良県作業療法士会

貸借対照表

（令和　5年　3月31日　現在）

一般社団法人　奈良県作業療法士会

（単位：円）

科　　目	金　　額		
	当年度	前年度	増減額
【資産の部】			
［流動資産］	［ 10,760,209 ］	［ 8,927,902 ］	［ 1,832,307 ］
現金及び預金	10,533,429	8,330,081	2,203,348
仮払金	226,780	465,656	-238,876
前払費用	0	132,165	-132,165
［固定資産］	［ 180,882 ］	［ 128,640 ］	［ 52,242 ］
（有形固定資産）	（ 180,882 ）	（ 73,200 ）	（ 107,682 ）
一括償却資産	180,882	73,200	107,682
（無形固定資産）	（ 0 ）	（ 55,440 ）	（ -55,440 ）
ソフトウェア	0	55,440	-55,440
資　産　の　部　計	10,941,091	9,056,542	1,884,549
【負債の部】			
［流動負債］	［ 251,452 ］	［ 83,590 ］	［ 167,862 ］
未払金	175,500	9,698	165,802
前受金	70,000	60,000	10,000
預り金	5,952	13,892	-7,940
負　債　の　部　計	251,452	83,590	167,862
【純資産の部】			
［基金等］	［ 10,689,639 ］	［ 8,972,952 ］	［ 1,716,687 ］
基金	0	0	0
利益剰余金	10,689,639	8,972,952	1,716,687
（その他利益剰余金）	（ 10,689,639 ）	（ 8,972,952 ）	（ 1,716,687 ）
繰越利益剰余金	10,689,639	8,972,952	1,716,687
（うち当期純損益）	（ 1,716,687 ）	（ 1,336,485 ）	（ 380,202 ）
純資産の部計	10,689,639	8,972,952	1,716,687
負債・純資産の部計	10,941,091	9,056,542	1,884,549

損益計算書

（令和　4年　4月　1日　から　令和　5年　3月31日）

一般社団法人　奈良県作業療法士会

（単位：円）

科　　目	金　　額		
	当年度	前年度	増減額
Ⅰ．経常収益の部			
1．経常収益			
受取会費及び寄付金			
会費	5,417,000	5,344,000	73,000
寄付金	0	0	0
事業収益			
学会収益	194,000	262,000	-68,000
研修会収益	751,000	1,154,440	-403,440
財務収益			
受取利息	41	34	7
その他収益			
補助金及び助成金収益	369,000	123,000	246,000
雑収入	0	89,940	-89,940
経常収益計	**6,731,041**	**6,973,414**	**-242,373**
2．経常費用			
事業費用			
講師謝礼	1,534,970	1,917,480	-382,510
発送費	334,805	121,405	213,400
消耗品費	31,217	170,684	-139,467
賃借料	0	114,635	-114,635
租税公課	0	0	0
減価償却費	129,181	97,080	32,101
旅費交通費	99,900	99,850	50
通信費	204,366	329,484	-125,118
支払手数料	289,716	410,620	-120,904
図書教育費	0	0	0
研究費	0	0	0
印刷製本費	119,347	109,365	9,982
広報費	136,565	103,180	33,385
雑費	178,512	43,311	135,201
管理費用			
事務文具費	163,059	100,859	62,200
賃借料	600,000	600,000	0
支払保険料	0	2,160	-2,160
租税公課	0	10,934	-10,934
減価償却費	35,000	0	35,000
接待交際費	26,830	3,000	23,830
旅費交通費	16,100	8,480	7,620
通信費	571,121	551,349	19,772
支払手数料	198,165	291,901	-93,736
会議費	0	0	0
諸会費	345,500	501,152	-155,652
懇親会費	0	0	0
図書教育費	0	0	0
雑費	0	50,000	-50,000
経常費用計	**5,014,354**	**5,636,929**	**-622,575**
当期経常損益	**1,716,687**	**1,336,485**	**380,202**
税引前当期純損益	**1,716,687**	**1,336,485**	**380,202**
当期純損益	**1,716,687**	**1,336,485**	**380,202**

個別注記表

（令和　4年　4月　1日　から　令和　5年　3月31日）

一般社団法人　奈良県作業療法士会

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記					
	固定資産の減価償却の方法				
		無形固定資産・・・・・・定額法			
	消費税等の会計処理				
		税込方式で計上している。			

令和５年５月29日

一般社団法人
奈良県作業療法士会
代表理事　西井　正樹殿

一般社団法人
奈良県作業療法士会
監事　　金星　聡

一般社団法人
奈良県作業療法士会
監事　　土井　一輝

私たち監事は、令和５年３月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。
その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

１　監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等から、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書等について検討いたしました。

２　監査意見

（１）　事業報告書等の監査結果

一　事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（２）　計算書類及びその附属明細書等の監査結果

計算書類及びその附属明細書等は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

第三号議案　2023 年度　事業計画

会長　　会長　　西井正樹

2023 年は新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、当面の間、Web を活用しながらの活動になる。今年度より代議員による総会運営を円滑に進める。

会長業務として以下のような活動を行う。

１．日本作業療法士協会との連携・近畿作業療法士連絡協議会との連携

　１）48 委員会（旧 47 委員会）の委員として参加する。

　２）近畿作業療法士連絡協議会幹事として、近畿の作業療法士の連携を進める。

２．行政との連携

　１）県・市町村との関係を強化する。

３．各種団体との連携

　１）奈良県理学療法士協会・奈良県言語聴覚士会との連携を強化する。

　２）奈良県医師会・奈良県看護協会等医療福祉関連団体と連携を強化する。

　３）障がい者団体との連携を強化する。

４．他分野についての研修会の強化に努める

　１）今まで奈良県作業療法士会が取り組んでこなかった分野の啓発活動の推進

　２）臨床実習指導者を増やす。（臨床実習指導者講習会を年 2 回行う。）

　３）認定作業療法士を増やす

　４）作業療法士の啓発活動

副会長　　副会長　東條秀則

会長・副会長との業務分担として、関連団体との協力の人選調整等を行う。

副会長　　副会長　毛利陽介

会長を補佐し、三役会の開催・近畿連絡協議会の出席など対外的な活動を行う。

事務局　　事務局長　毛利陽介

財務部

１．ブロック事務局 財務と連携し会費納入に対し迅速に対応する。

２．ブロック事務局 財務と連携し会費納入率の向上を図る。

　会費納入方法の追加を検討する

３．各部局と連携し、予算・支出を管理する。

４．税理士と連携し、法令に準じた決算書を作成し納税を行う。

５．財務会議を開催する。

６．県士会データと会員管理システムにおけるデータの統一化を図る。

総務部

事務副局長　松山和樹

１．会員情報管理の徹底

２．理事会運営
３．情報の伝達
　１）メールマガジンやラインなど SNS を利用した媒体への登録を進める。
　２）県士会ホームページにおいて研修会や部局情報の更新、問い合わせメールへの対応を行う。
４．代議員制度の体制づくり

福利厚生　　松山　和樹
１．会員の慶弔
２．新入会員の歓迎会
３．子育て支援
　１）出産に伴う会費補助
４．作業療法士総合保険への補助
５．奈良県 PT・OT・ST ボーリング大会の開催

表彰委員会　　委員長　毛利陽介
１．優秀学生賞の選出
２．優秀演題賞の選出

ブロック部
奈良ブロック　　奈良ブロック長　　渡邉俊行
１．奈良ブロック会議の実施（２回）
　　奈良ブロック研修会の企画・準備を内容とした会議を実施する
２．奈良ブロック研修会の開催（１回）
３．奈良ブロック事務局機能の徹底
　　入退会・異動、年会費納入の正確な管理を事務局と財務部の連携により行う

東和ブロック　　東和ブロック長　田中　陽一
１．東和ブロック会議の実施（２回）
東和ブロック研修会の企画・準備を内容とした会議を実施する
２．東和ブロック研修会の開催（１回）
３．東和ブロック事務局機能の徹底
入退会・異動、年会費納入の正確な管理を事務局と財務部の連携により行う

西和ブロック　　西和ブロック長　　塩田大地
3.　西和ブロック会議の実施（２回/年）
4.　西和ブロック研修会の実施（１回/年）
5.　西和ブロック事務局機能の徹底

入退会・異動、年会費納入の正確な管理を事務局と財務部の連携により行う

中南和ブロック　　中南和ブロック長　　片岡　歩

１．研修会開催（年１回）

開催日：未定

方式　：オンライン及び対面

テーマ：未定

２．委員会会議開催

開催日：年２回開催（未定）

方式　：オンライン及び対面

テーマや開催方式などの決定・会員管理など

３．中南和ブロック会員の会費及び入退会・異動・休会管理の継続

事業局　　事業局長　坪内　善仁

1. 研修事業

１）　事業局セミナー

令和５年度　事業局セミナー　※　タイトル・開催時期は変更の可能性あり

１．「摂食・嚥下機能の評価と作業療法」

講師：未定

日時：令和５年上半期開催予定

場所：オンラインセミナー

２．「身体障害領域の作業療法（未定）」

講師：未定

日時：令和５年下半期開催予定

場所：オンラインセミナー

２）　スキルアップセミナー（県士会員は無料）　※　タイトル・開催時期は変更の可能性あり

・「高次脳機能障害の基礎知識と治療介入について～事例を踏まえて～」

講師：前岡伸吾　先生　天理よろづ相談所病院白川分院

日時：令和５年5月 11 日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「リスク管理と急変時対応」

講師：公文梨花　先生　天理よろづ相談所病院

日時：令和５年６月８日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「手指機能障害への作業療法」

講師：毛利陽介　先生　白鳳短期大学

日時：令和５年７月６日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「訪問リハビリテーションの実践入門（新）」

講師：松山厚樹　先生　パームリハビリテーション訪問看護ステーション

日時：令和５年９月21日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「学校（園）訪問の実際」

講師：荻原エリ　先生　フリーランス

日時：令和５年９月28日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「脳卒中患者の上肢麻痺に対する作業療法（新）」

講師：塩田大地　先生　西大和リハビリテーション病院

日時：令和５年10月５日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「県内の運転支援の現状」

講師：林朋一　先生　奈良県総合リハビリテーションセンター

日時：令和５年下半期開催予定　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「精神科作業療法と認知行動療法」

講師：大矢竜希　先生　秋津鴻池病院

日時：令和５年11月９日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「福祉用具・福祉機器の選定と作業療法（新）」

講師：河野隆　先生　株式会社UTジョブズ

日時：令和５年11月30日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

・「作業に焦点を当てる」

講師：東條秀則　先生　秋津鴻池病院

日時：令和６年１月11日（木）　19：00～20：30

場所：オンラインセミナー

※　詳細は追ってホームページ及びメーリングリスト等でアナウンス予定

2. 啓発事業

1）　外部啓発

・家族会

奈良県パーキンソン病友の会奈良支部、ひまわり会、春うらら会他家族会支援

・難病支援関連

研修会への参加

奈良県難病相談支援センター及び県内保健所における難病患者への支援

家族会支援

・介護の日

令和５年 11 月 11 日：現地開催予定　リハビリ相談ブースへの参加（PTST 士会合同）

・バリアフリー展

令和５年４月 19 日～21 日：現地開催予定　リハビリ相談ブースへの参加

・その他

奈良県作業療法士会ホームページ内、事業局ブログ配信

学術局　　学術局長　辰己一彦

教育部　　教育部長　木納潤一

１．生涯教育基礎研修

１）現職者共通研修を以下の要領で実施予定。すべて ZOOM 形式。

「作業療法生涯教育概論」「事例報告と事例研究」「保健・医療・福祉と地域支援」

「職業倫理」「実践のための作業療法研究」「作業療法における協業・後輩育成」

「作業療法の可能性」「日本と世界の作業療法の動向」

「事例検討、事例報告（事例検討会）」

※事例検討会については、８回開催予定。専門分野委員会と共催で実施する。

２）現職者選択研修について、R5 年度は老年期障害領域を９月頃に開催予定

３）認知症アップデート研修（基礎編）：ZOOM 形式。

２．生涯教育履修履歴の管理：受講や講師の基礎ポイント付与手続きを行う。

３．事例検討会の推進

４．生涯教育基礎研修修了者への修了申請手続きの促進

５．生活行為向上マネジメントに関連する研修会の補助

６．臨床実習指導者講習会の準備と運営補助

７．会員への事例報告登録研修制度の広報と利用推進

生活行為向上マネジメント推進委員会　　委員長　北別府慎介

6.　MTDLP 基礎研修の開催（２回/年）

7.　MTDLP 実践者研修の開催（５回/年）

学術部　　部長　辰己一彦

１．奈良県作業療法士会学術部の査読体制の見直し

１）査読実務のマネジメントを行う部員の養成

２）部局員への査読体制の周知を図る。

３）分野別査読委員の選定

２．SIG の管理

３．研究助成費採択，拠出

研究助成委員会の会議にて、応募者の研究の進捗状況を確認し支援する。

４．研究発表に関する勉強会開催

１）一般演題，事例報告，事例登録の要項説明
２）研究に関する基礎知識と文献検索
３）研究計画法の講習会
５．各委員会の管理，運営補助
身障，発達，老年・地域，精神，運転，福祉用具，研究助成，学術誌発行
６．学術局主催研修会
ZOOM 研修会実施３回実施予定

学術部精神分野　　担当：木納潤一
１．委員会の開催
合計４回実施予定（令和４年６月,8 月,10 月,12 月）
２．研修会の開催
１）精神科作業療法実践報告に関する研修会３回開催。
２）精神科作業療法の理論に関する研修会３回開催。
３）事例検討会２回（教育部との共催）。

身体障害分野　　担当分野責任者　金星　聡
1．研修会の開催（２回）
2．事例検討会の開催（１回　教育部と共同開催）
3．委員会会議の開催（４回）

地域・老年期分野　　担当分野責任者　片岡　歩
１．研修会開催（年１回）
開催日：未定
方式　：オンライン及び対面
テーマ：未定
２．委員会会議開催（年２回）
開催日：未定
方式　：オンライン及び対面
テーマや開催方式などの決定・会員管理など
３．委員スタッフの増員及び啓発
委員スタッフが少人数の為、増員を目的に２名→4 名を目指す
方法：一斉メール・紹介など
４．他委員との共同研修会検討
研修会のテーマの幅を広げる、参加者数アップを目的とし他委員とのとコラボレーションを検討

発達分野　特別支援委員会　　委員長：上西　清吉

１．夢の森フェスティバル出展への参加
　１）啓発委員会とともにブースを出展する
２．会員向け研修会の実施
　１）対面もしくはオンラインにて県士会員限定の研修会を行う
３．市民向け研修会の実施
　１）保育士・学校教員・保護者・支援者を対象とした研修会を行う

福祉用具相談支援委員会　　委員長　河野　隆

1．委員会議　４回
2．研修会の実施
3．生活行為工夫情報モデル事業への参加

運転委員会　　委員長　林　朋一

１．委員会議の実施（２回）
　　研修会の企画・準備、現状報告、確認、検討を内容とした会議を実施する
２．研修会の開催（２回予定　（オンライン、対面））
３．近畿連絡協議会：近畿運転リハプリジェクトへの参加、運営参加
　　会議への参加、研修会運営
４．奈良県障害福祉課と工事脳機能センターとの連携事業
５．教習所との連携への働きかけ

研究助成委員会　　委員長　高畑　脩平

1．研究助成の募集・審査
　　９月に募集を行い、年度内に助成対象者を確定させる
2．これまでの研究助成対象者に対する遂行支援
　2021 年度の研究助成対象者 1 名と 2019 年度の延長申請があった研究助成対象者 1 名に対しての研究遂行支援を行う。

広報・啓発局　　局長　前岡伸吾
啓発部　　委員長　　松山和樹
外部・内部啓発
1．高校生の作業療法の仕事見学ツアー　実施
　　2023 年８月実施予定。
　　県内高校生を対象に会員所属の施設に１～２時間の見学を案内・実施する。
2．夢の森フェスティバル　出展

2023 年度秋期開催予定の橿原夢の森フェスティバルに発達分野と協力して、奈良県作業療法士会としてブース出展予定

ワークライフサポート委員会　　委員長　堀内　あすか

１．委員会会議開催（計２回）

２．相談窓口設置

広報部　　広報部長　前岡伸吾

１．広報誌「まほろば」の発行を年４回（５月、９月 12 月２月）行う。

　１）まほろばの原稿を依頼し、編集し奈良県士会ホームページ上に WEB 掲載する。

２．年賀状の作成を行う。

　１）年賀状のデザイン作成を行う。

２）都道府県作業療法士会事務局、奈良県内の各種団体へ送付する。

３．奈良県士会の発送作業の業務を担う。

　１）必要に応じて発送作業の業務を担う。

地域局　　局長　安井敦史

地域包括ケアシステム委員会　　委員長　安井敦史

１．奈良県介護人材確保対策総合支援補助金の申請を行う

２．地域包括ケア OT 推進リーダー研修を実施する（原資：県補助金事業）

３．総合事業・自立支援の研修会を実施する(原資：県補助金事業)

４．委員会定例会議を開催し、県内各地の情報収集・情報更新を行う

５．県庁、市町村からの依頼に対応を行う

認知症支援委員会　　委員長　千葉　亜紀

１．委員会定例会議８回

　５月・６月・７月・８月・１０月・12 月・１月・３月　（Zoom 開催）

　各ブロック情報共有、研修・企画の打合せ

２．研修

　①実践研修：１回　90 分（Zoom 形式）

　②多職種研修：当事者（ご本人・ご家族）の講演 90 分～120 分（Zoom・オンデマンド配信）

３．RUN 伴もしくはアルツハイマーデーの企画

４．認知症サポーター養成講座

５．各行政との協力関連

　市町村の事業参加（橿原市・宇陀市・田原本町・下市町・大淀町・吉野町・御所市）

６．認知症の人と家族の会

　本人の集い（年２回）への協力参加、定期の集いへの見学参加

７．研修体制の企画（2024 年開催にむけて）

保健福祉部　　保健福祉部長　前岡　伸吾

1．日本作業療法士協会保健福祉部との情報の共有と会員への周知

1）診療報酬改訂に向けた情報を協会ホームページで確認し、必要に応じてホームページに掲載する

2）令和６年の介護報酬・診療報酬同時改定に向けての情報収集を行う

2．診療報酬に関する研修会の実施

1）新入会向けに診療報酬に関する基礎知識というテーマでオンライン研修会を実施する。

3．　近畿府県制度対策部との意見交換会の参加

1）８月に近畿２府４県での意見交換会と研修会に参加する。

4．奈良県保険医協会との連携

1）奈良県保険医協会と交流を深める中で情報収集や意見交換、研修会などへの参加を行っていく

5．　保健福祉部会議の実施

1）年３回（令和５年４月、12 月と令和６年２月）部局会議を実施する

(常設委員会)

災害支援対策委員会　　委員長　　東條秀則

1．災害支援対策委員会

1）会議開催　大規模災害時支援活動基本指針の検討・作成

2）JIMTEF 災害医療研修会　受講者調整

2．奈良 JRAT

1）県との協力調整

2）奈良・近畿会議出席

3）奈良・近畿研修会参加

2．近畿作業療法士連絡協議会　災害支援対策事業

1）会議出席

3．日本作業療法士協会　大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練

1）会員の安否確認率の維持・向上

規約検討委員会　　委員長　木納潤一

1．規程・細則の見直し、修正や変更を行う。

2．規程・細則の作成を行う。

3．会員が規程・細則を閲覧できる環境を整備する。

（特設委員会）

倫理委員会　　委員長　西井正樹

奈良県作業療法士会　倫理問題担当窓口

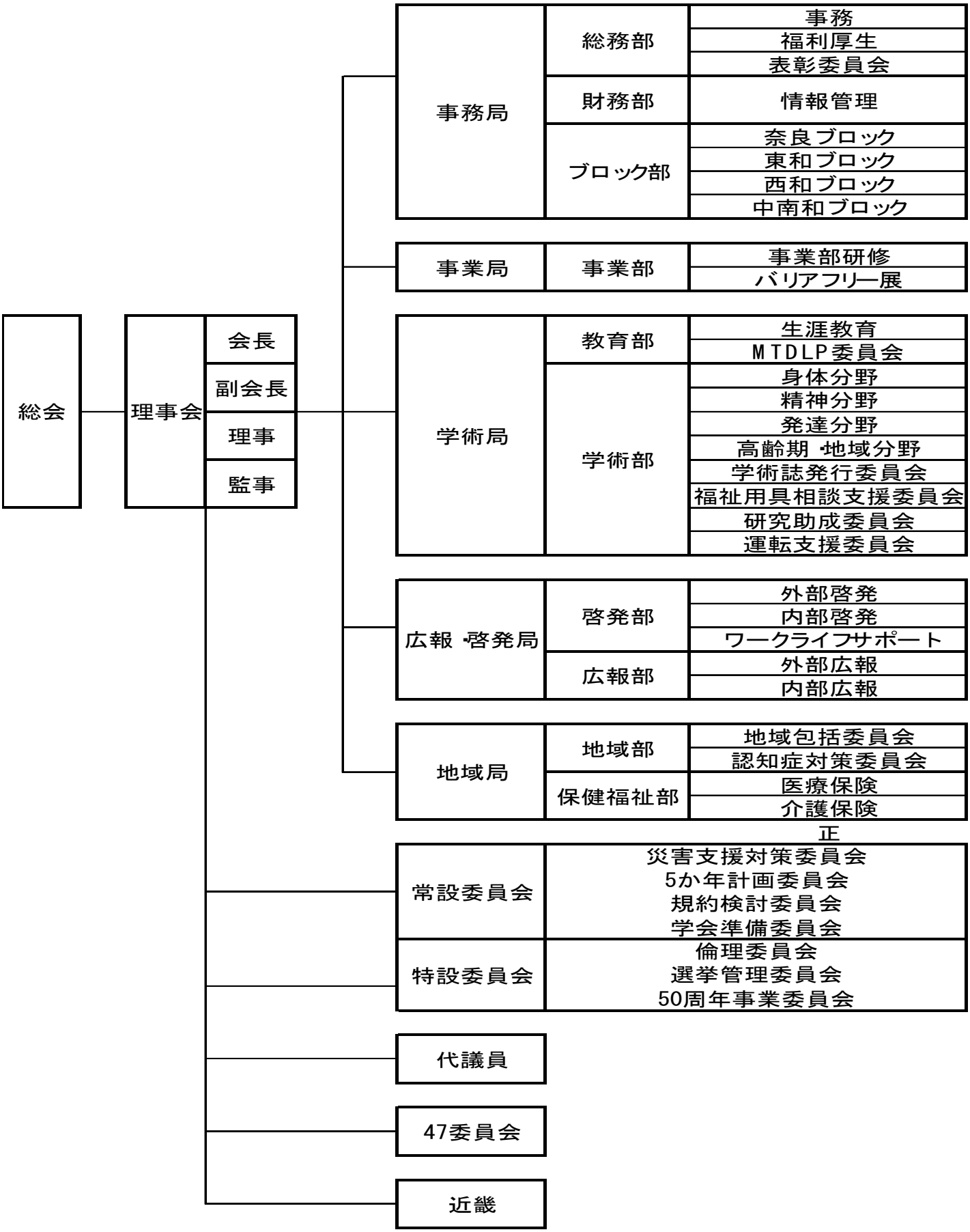
第四号議案　2023年度　予算計画

部局	5年度予算
会長・副会長	¥ 200,000
事務局　総務部	¥ 2,664,400
事務局　財務部	¥ 280,000
事務局　奈良和ブロック	¥ 42,500
事務局　東和ブロック	¥ 40,000
事務局　西和ブロック	¥ 37,500
事務局　中南和ブロック	¥ 43,000
事業局	¥ 380,000
学術局　教育部　生涯教育	¥ 579,000
学術局　ＭＴＤＬＰ委員会	¥ 265,000
学術局　学術部	¥ 44,500
学術局　身障	¥ 60,000
学術局　精神	¥ 120,000
学術局　発達	¥ 98,000
学術局　老年・地域	¥ 33,000
学術局　福祉用具	¥ 24,500
学術局　運転	¥ 46,000
学術局　研究助成委員会	¥ 106,000
広報・啓発局　啓発部　内部　外部	¥ 70,000
広報・啓発局　広報部	¥ 80,000
ワークライフバランス(WLB)サポート委員会	¥ 6,000
地域局　地域包括委員会	¥ 95,000
地域局　認知症支援委員会	¥ 117,000
地域局　保健福祉部	¥ 30,000
災害支援対策委員会	¥ 75,000
臨床実習指導者講習会委員会	¥ 614,000
合計	¥ 6,150,400

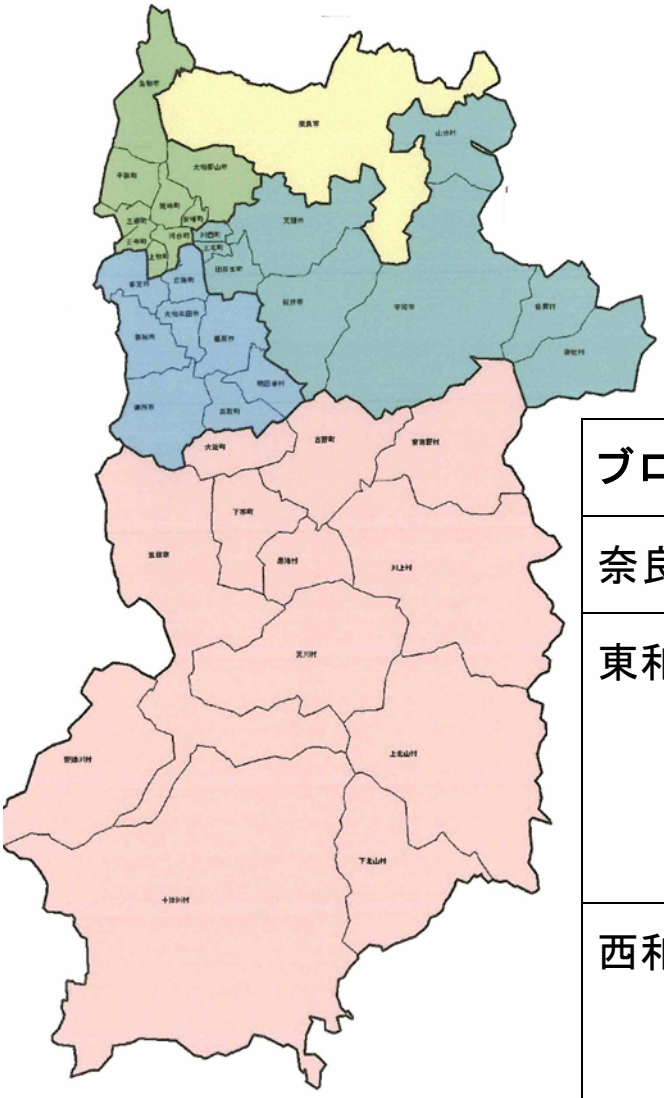
収入の部

部局	5年度予算
事務局	¥ 6,120,000
奈良ブロック	¥ 20,000
東和ブロック	¥ 20,000
西和ブロック	¥ 20,000
中南和ブロック	¥ 20,000
学術局　教育部　生涯教育	¥ 400,000
学術局　ＭＴＤＬＰ委員会	¥ 125,000
学術局　身障	¥ 30,000
学術局　精神	¥ 45,000
学術局　老年・地域	¥ 15,000
学術局　福祉用具	¥ 20,000
学術局　運転	¥ 30,000
地域局　認知症支援委員会	¥ 20,000
令和4年度繰越金	¥ 10,533,429
合計	¥ 17,418,429

一般社団法人　奈良県作業療法士会　組織図



一般社団法人　奈良県作業療法士会　所属ブロック



ブロック名称	市町村名
奈良ブロック	奈良市
東和ブロック	天理市・桜井市・宇陀市・山添村・川西町・三宅町・田原本町・曽爾村・御杖村
西和ブロック	大和郡山市・生駒市・平群郡・三郷町・斑鳩町・安堵町・上牧町・王寺町・河合町
中南和ブロック	大和高田市・橿原市・御所市・香芝市・葛城市・高取町・明日香村・広陵町・五條町・吉野町・大淀町・下市町・黒滝村・天川村・野迫川村・十津川村・下北山村・上北山村・川上村・東吉野村